令和７年度富山県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者 実践研修

 事前課題：回答様式

**基本情報　あなたの事業所名、氏名、サービスの種類を記入してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 |  |
| 氏名 |  | 受講番号 |  |
| サービス（支援）の種類 |  |

**課題①　基礎研修修了後から今回の受講までの業務を振り返ってください。**

|  |
| --- |
| 1. 自分自身がどのようなOJTを受けてきたか記入してください。
 |
|  |
| 1. 業務の中で成功した事例・工夫した取り組みを記入してください。
 |
|  |
| 1. 業務の中で大変と感じたこと困難と感じたことを記入してください。
 |
|  |

次のページに続きます

**課題②-1　事業所がある市町村の「地域自立支援協議会」等について調べ、記入してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 市町村 |  | 設置形態 | □ 市町村単独　□ 障害保健福祉圏域　□ その他 |
| 名称 |  | 構成 | □ 全体会　□ 部会　□ 個別支援会議 |
| 最近の検討テーマ |  |
| 専門部会の状況についてご記入ください |
| 部会名 | 内容 |
| 部会 |  |
| 部会 |  |
| 部会 |  |
| 部会 |  |
| 協議会のメリット、成功事例等 |  |
| 共有されている地域課題について |  |
| 地域生活支援拠点の概要・検討状況 |  |
| 協議会を含め地域の中で事業所の職員が情報共有や意見交換できる場はありますか？ |  |
| 事業所の協議会への参加 | □ あり（　　　　　　　　　　　　　　）へ参加　□ なし |

次のページに続きます

**課題②-2　「事前課題：回答の手引き」の記入例も参考に、次の個人ワークに取り組んでください。**

|  |
| --- |
| **ワーク①：地域にあったらいいなと思う協議の場やイベント・連携の場は何ですか。** |
|  |
| **ワーク②：あなたの事業所の地域の社会資源としての強み（提供できること）は何ですか。** |
|  |
| **ワーク③：あなたが参加したいと思う自立支援協議会の部会を考えてください。** |
| **（１）テーマ、タイトルは？** |
|  |
| **（２）何をする？（内容）** |
|  |

**課題③-1　次の個人ワークに取り組んでください。自分自身の経験を振り返り、自由に記載してください。**

**※この個人ワークをもとに、研修でグループワークを行います。**

|  |
| --- |
| **Section1：自分が今まで生きてきた中で、嬉しかったこと、辛かったことは何ですか。** |
| 嬉しかったこと…私は～ |
| 辛かったこと…私は～ |
| **Section1：一人の利用者さんを思い浮かべて、想像できる嬉しかったこと辛かったことは何ですか。** |
| 嬉しかったこと…利用者さんは～ |
| 辛かったこと…利用者さんは～ |

次のページに続きます

|  |
| --- |
| **Section2：あなたの生きる糧（＝大切にしていること）は何ですか。** |
| 生きる糧（心が安定する活動や行動） | その事柄がどのように役にたちますか？ |
| **例：あなたが快適に感じること** | **朝起きた時に１杯のコーヒーを飲むこと** | **仕事へのスイッチが入る****安定して仕事と向き合える** |
| ・あなたが快適に感じること |  |  |
| ・将来に向け意義のある生活の為に行うこと |  |  |
| ・自分自身が行うことで快適になること |  |  |
| ・日々の生活の中で楽しんで行うこと |  |  |
| ・あなたが不快に思う時に行うこと |  |  |
| ・人生の中で最も重要なこと |  |  |

|  |
| --- |
| **Section2：一人の利用者さんを思い浮かべて、その利用者さんの生きる糧（＝大切にしていること）は何ですか。** |
| 例：気持ちが不安定になると、ジップロックに入ったタオルを取り出しにおいを嗅ぐ |

次のページに続きます

|  |
| --- |
| **Section3：自分が今まで生きてきた中で、誰かに助けてもらった経験を思い出してください。** |
| 【どんなときに】 |
| 【誰に】 |
| 【どのように助けてもらいましたか】 |
| 【その時の助けてくれた人の態度はどうでしたか】 |
| **Section3：日頃関わっている利用者さんへの態度を振り返ってみましょう。** |
| 【今自分が向き合っている利用者さんへの態度はどうですか】 |

|  |
| --- |
| **Section4：あなたは昔、どんな夢を持っていましたか。** |
|  |
| **Section4：その夢はどうなりましたか。なぜ成功しましたか。なぜ諦めてしまいましたか。** |
| 【　成　功　・　諦　め　た　】←どちらかに○【なぜ成功した？なぜ諦めた？】 |

次のページに続きます

**課題③-2　別紙「事前課題：回答の手引き」の事例を読み、回答してください。**

|  |
| --- |
| **Section5：水道橋久さんの現状確認書** |
| １．演習事例を読み、久さんの今の状態をどう思いますか。 | ２．なぜ１のように考えましたか。その理由（根拠）は何ですか。 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |
| --- |
| **Section6: サビ管川崎は現在の久さんの状態に関して、支援方針の再検討も必要と考え、まずは久さんの状況を整理することにしました。****問１：久さんの生きる糧（大切にしていること）や好きなことは…？** |
|  |

|  |
| --- |
| **Section6: また、サビ管川崎は担当の世話人岡崎さんと久さんの関係に課題があるのではと感じています。****問2：関係に問題があるのではないかと感じる部分とは・・・？** |
|  |

次のページに続きます

|  |
| --- |
| **Section6: サビ管川崎は,久さんの現状の改善には担当の世話人岡崎さんとの関係の修復が不可欠であると考えました。世話人岡崎さんへの育成はもちろんですが、久さんとの関係修復のためにできる事とは？****問３：久さんと世話人岡崎さんの関係修復のためにできる事とは・・？*****問１・２の内容も含め考えてみてください*** |
|  |

**課題④　職場の方を題材に、助言指導の演習を行います。別紙「事前課題：回答の手引き」の記載例を参考にして、個人ワークに取り組んでください。**

|  |
| --- |
| **A. 職員のニックネーム（〇〇さん）** |
|  |
| **B. どんな人？** |
| ○得意（ストレングス） |
| ○不得意 |
| **C. こんなことありました ※①～④の中から１つ選んでチェックしてください。** |
| **□①支援者同士のトラブル　　　　　□②利用者さんとのトラブル****□②保護者とのトラブル他　　　　　□④事業所とのトラブル** |
| 【内容】 |
| D. 「C.こんなことありました」で記入した項目に対して、あなたがこれからしてみたいアプローチ（助言・指導）を書いてください。 |
| 【してみたいアプローチ（助言・指導）】 |

次のページに続きます

**課題⑤　別紙「事前課題：回答の手引き」や記載例を参考にして、事例検討会（10/２）に提供する事例を作成してください。　※PCAGIPでの事例検討**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 提出者氏名 |  |
| 本人（仮名） |  |
| 年齢 |  | 性別 |  | 障害名 |  |
| 家族構成（ジェノグラム）　※手書き可 | エコマップ |
|  |  |
| 事例の概要（200字要約） |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 提出理由　※私自身（支援者）が困っていること　※「私はから始まり、～困っています」で終わってください |
| 私は…　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　～に困っています。 |
| 本人の生活に対するイメージ | 本人の言葉や行動 |
|  |  |
| ストレングス | 性格・人柄／個人的特性 | 才能・素質 |
|  |  |
| 環境のストレングス | 興味・関心／向上心 |
|  |  |

次のページに続きます

**OJTを行なわれたサービス管理責任者、児童発達支援管理責任者の方へ**

※下記の3点についてご確認お願いいたします。

**１．実践研修受講にあたり受講生の事前課題の回答を確認してください。**

**２．実践研修受講にあたり、受講生が基礎研修終了後より、どのようなOJTを行なってきたのか教えてください。**

|  |
| --- |
| **受講生に対して、どのようなことを意識してOJTを行ないましたか** |
|  |
| **受講生が、事前課題①中で「大変だと感じたこと困難と感じたこと」に対して、どのようなＯＪＴを行ないましたか** |
|  |

３．実践研修では「質の向上」をテーマに研修を行っていきます。「質の向上」を目的に下記の通り研修を実施します。（手引き資料の実践研修カリキュラムもご確認ください）

事業所として何を学んできてほしいか☑（いくつでも）を付け、その具体的な内容を下記に簡単に記入し、受講生と共有をしてください。また、受講生に話伝えたことも簡単に書いてください。

|  |
| --- |
| □モニタリングの方法（視点・目的・手法）□個別支援会議の運営方法（進行方法、説明能力、サビ児管としての役割）□人材育成・サービス提供職員への助言指導（人材育成の必要性、方法の確認）□実地教育としての事例検討会（事例検討の目的、方法、効果の確認）□サービス担当者会議におけるサビ児管の役割（相談支援専門員、関係機関との連携方法等の確認）□自立支援協議会の活用について（多職種連携、地域連携の重要性、意義、ポイントの確認） |
| **サビ児管から受講者へ向けてのコメント欄** |
|  |
| サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者　　　年　　月　　日　　　　　　　　　　　　　 |

以上で課題は、終了です。お疲れさまでした。